

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	399	調整池管理業務経費	会計	01	一般会計	
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	08	土木費	
施策	2	治水対策の推進	項	03	河川費	
			目	03	準用河川改修対策費	
			細目	101	準用河川管理費	
			細々目	03	調整池管理業務経費	
基本計画該当頁	92	担当部課	コード	190500	評価者氏名	松本秀喜
行革大綱の重点事項番号		名称	建設部道路河川課		連絡先	22 - 9816 (内線) 2850

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	下流域住民の災害対策 (※対象件数)	自然災害等への備えを行うことにより、安全・安心が図られる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	開発による市移管調整池の維持管理業務(土砂浚渫工事・草刈業務・施設修繕)	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
調整池管理箇所数	箇所	目標 8 実績 8	目標 8 実績 8	8	8
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
調整池管理箇所数	住民満足度を指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標採用	箇所	目標 8 実績 8	目標 8 実績 8	8	8
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	月1回の定期点検、又降雨時のオリフィス点検及び維持管理は、自然災害への備えのために必要
有効性	4	下流域住民の安全安心を図ることにより自然災害等への備えのために有効
達成度	4	調整池の機能が保たれている
効率性	4	定期点検、草刈業務等は地区およびシルバー人材センターに委託を行っており効率的である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔	委託料	481		481	委託料	526		526	委託料	937		937	委託料			940
工事	↔	工事費	357		357	工事費	588		588	工事費	400		400	工事費			400
		その他	172		172	その他	308		308	その他	481		481	その他			490
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ	1,010	事業費計(A)	Σ	1,422	事業費計(A)	Σ	1,818	事業費計(A)	Σ	1,830	事業費計(A)	Σ	1,830	
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600	人件費(B)	0.5	人	3,600
フルコスト (A)+(B)				4,610				5,022					5,418				5,430

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	18年度	19年度	20年度	21年度
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他	1,010		1,422	1,818	1,830
一般財源				0	0
計	1,010		1,422	1,818	1,830
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	住宅団地等調整池管理基金繰入金	住宅団地等調整池管理基金繰入金	住宅団地等調整池管理基金繰入金	住宅団地等調整池管理基金繰入金